

重力式係船岸の設計計算

「港湾基準」、「漁港基準」に準拠した重力式係船岸の設計計算プログラム

プログラム価格
¥312,400
(税抜 ¥284,000)

Windows 11 対応

電子納品

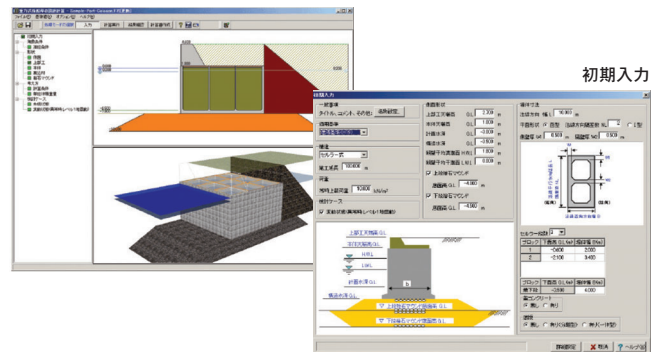
3D PDF

体験セミナー

「港湾施設の技術上の基準・同解説」、「漁港・漁場の施設の設計の手引」に準拠した重力式係船岸の設計計算プログラム。対象構造形式は、ケーソン式、セルラーブロック式、ブロック積式で、主な計算内容は、滑動、転倒、支持力照査となります。

- 対象構造形式: ケーソン式、セルラーブロック式、ブロック積式
- 検討ケース: 永続状態、変動状態 (L1地震動)
- 牽引力の作用は永続状態 (常時) 扱い
- 変動状態 (地震時) の検討では、動水圧を考慮可能
- 上載荷重の載荷範囲: 上部工含む、パラベッド部除く、上部工除くから選択
- 捨石マウンド形状: マウンドなし、上段のみ、下段のみ、上下段のをサポート
- 裏込材は2段形状まで
- 港湾基準における部分係数に対応
- 設計計算: 壁体の滑動、転倒、基礎地盤の支持力の照査

メインウィンドウ



初期入力

適用基準

(社)日本港湾協会	港湾施設の技術上の基準・同解説 平成19年9月
(社)全国漁港漁場協会	漁港・漁場の施設の設計の手引 2003年度版

参考文献

(社)全国漁港漁場協会	漁港・漁場構造物設計計算例 平成17年6月
-------------	-----------------------

防潮堤・護岸の設計計算 Ver.3

重力式、扶壁式、突形式に対応した防潮堤の設計計算プログラム

プログラム価格
¥330,000
(税抜 ¥300,000)

Windows 11 対応

電子納品

3D PDF

体験セミナー

「海岸保全施設の技術上の規準・同解説」に準拠した防潮堤の設計計算プログラム。対象構造形式は、直立壁タイプの重力式、扶壁式、突形式 (L形式含む) などです。

- 構造形式: 堤防・護岸工、胸壁工
- 型式: 重力式、扶壁式、突形式 (L型式を含む)
- 設計計算: 壁体の滑動、転倒、基礎地盤の支持力の照査、波返し工の断面照査
- 検討ケース・陸→海: 永続状態 (常時)、変動状態 (地震時、波の谷作用時)
- 検討ケース・海→陸: 変動状態 (波の峰作用時)、偶発状態 (津波作用時)

Ver.3 改訂内容

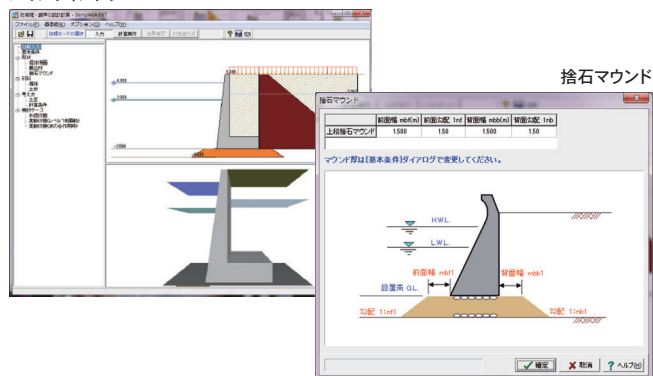
2022年3月23日リリース

1. 港湾施設の技術上の基準・同解説 平成30年に対応
2. 基礎捨石底面における地盤反力の直接指定に対応
3. 3Dアノテーション/3Dアトリビュート表示に対応

適用基準

(社)日本港湾協会	港湾施設の技術上の基準・同解説 平成30年5月 港湾施設の技術上の基準・同解説 平成19年9月
(社)全国漁港漁場協会	漁港・漁場の施設の設計の手引 2003年度版

メインウィンドウ



捨石マウンド

参考文献

(社)全国漁港漁場協会	漁港・漁場構造物設計計算例 平成17年6月
海岸保全施設技術研究会 編	海岸保全施設の技術上の規準・同解説 平成16年6月
土木学会	海岸施設設計便覧 (2000年度)
沿岸技術研究センター	港湾構造物設計事例集 (平成19年改訂版) 平成19年3月
国土交通省 港湾局	防波堤の耐津波設計ガイドライン (平成25年9月)